

事後調査報告書（工事の施行中その3）
－東京港 国際海上コンテナターミナル整備事業－

調査項目：大気汚染、騒音・振動、生物生態系（鳥類）、廃棄物、環境保全のための措置（水質汚濁、生物・生態系（水生生物））
環境影響評価書提出：平成23年12月6日
事後調査計画書提出：平成23年12月20日

1. 事業者の名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地

1.1 事業者の名称及び所在地

- (1) 名称：国土交通省 関東地方整備局
代表者：局長 石原 康弘
所在地：埼玉県さいたま市中央区新都心2-1
- (2) 名称：東京都
代表者：知事 小池 百合子
所在地：東京都新宿区西新宿2-8-1
- (3) 名称：東京港埠頭株式会社
代表者：代表取締役社長 服部 浩
所在地：東京都江東区青海2-4-24

1.2 代表者の氏名及び所在地

名称：国土交通省 関東地方整備局
代表者：局長 石原 康弘
所在地：埼玉県さいたま市中央区新都心2-1

2. 対象事業の名称及び種類

名称：東京港 国際海上コンテナターミナル整備事業
種類：ふ頭の新設

3. 対象事業の内容の概略

対象事業は、東京港港湾計画に基づき、東京都の臨海部に位置する中央防波堤外側埋立地(その1)の既設護岸の法線に垂直方向500m(法線の海側へ50m及び陸側へ450m)、平行方向400mにわたって大水深コンテナふ頭(延長400m、奥行500m、水深-16m)を建設し、併せて臨港交通施設(道路)と泊地を整備するものである。

対象事業計画の概要は表3-1に、事業区域及び関連事業区域は図3-1に示すとおりである。

表3-1 事業計画の概略

項目	計画の概略
名称	東京港 国際海上コンテナターミナル整備事業
位置	中央防波堤外側埋立地
水深	-16m
規模	<ul style="list-style-type: none"> ■大水深コンテナふ頭(延長400m、奥行500m、水深-16m) <ul style="list-style-type: none"> ・岸壁:延長400m、海側へ前出し50m、水深-16m ・ヤード:延長400m、奥行450m、面積18.0ha ・臨港交通施設(道路):延長640m、幅60m ・泊地:水深-16m、面積2.1ha ※関連事業 <ul style="list-style-type: none"> ■中規模コンテナふ頭(延長230m、奥行500m、水深-11m) ■航路・泊地(水深-16m、面積96.0ha)
事業の工事期間	平成23年度から令和元年度 (関連事業の工事期間は平成20年度から平成29年度)
供用開始	令和元年度

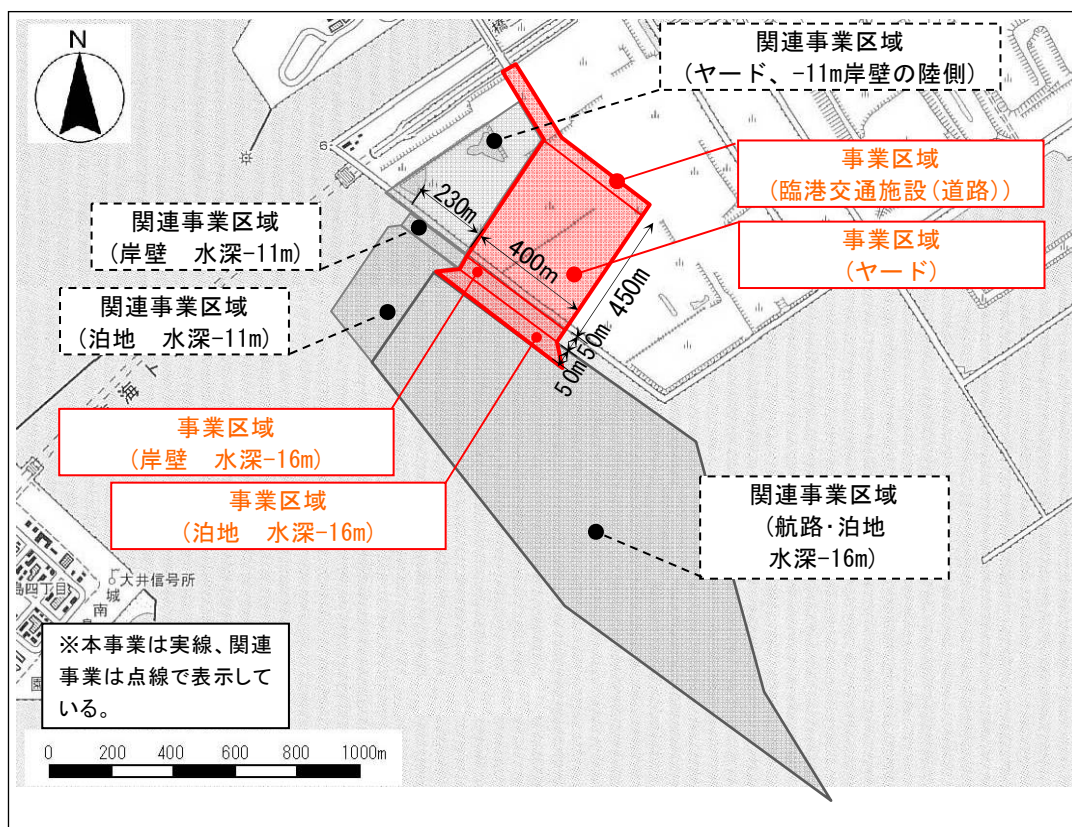


図3-1 事業区域及び関連事業区域